

船舶事故調査報告書

平成29年8月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	乗揚
発生日時	平成29年4月25日 14時26分ごろ
発生場所	福島県猪苗代町翁島東方沖（猪苗代湖） 名倉山二等三角点から真方位104°1,277m付近 （概位 北緯37°30.7′ 東経140°02.7′）
事故の概要	旅客船かめ丸は、南西進中、岩礁に乗り揚げた。
事故調査の経過	平成29年4月26日、主管調査官（仙台事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	旅客船 かめ丸、112トン
船舶番号、船舶所有者等	126676、磐梯観光船株式会社（A社）
乗組員等に関する情報	船長、六級（航海）
負傷者	なし
損傷	船底キールに擦過傷
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南南東、風力 3 水象：波高 約0.2～0.3m
事故の経過	<p>本船は、船長ほか1人が乗り組み、旅客5人を乗せ、猪苗代湖遊覧の目的で、手動操舵により、約9ノットの対地速力で翁島北東方沖を南西進中、平成29年4月25日14時26分ごろ‘雪解け水の流入により水面下となった岩礁’（以下「本件岩礁」という。）に船尾付近のキールが乗り揚げた。</p> <p>本船は、船長が直ちにA社へ救助要請を行い、来援した僚船に旅客全員を移乗させ、別の僚船が引き降ろしを試みたが、離礁できなかった。</p> <p>本船は、その後、船尾を上げるようにバラストを調整したところ、5月4日12時18分ごろ離礁したので、自力航行して会津若松市中田浜に向かった。</p> <p>船長は、10年ほど前から週に2、3回猪苗代湖を航行していたので本件岩礁の存在を知っており、運航基準に基づいて周囲の山や島に見える方向を確認しながら遊覧コースを航行していたが、本事故時、考え事をしていたので、本船が遊覧コースを外れたことに気付かなかった。</p>
分析	本船は、船長が、考え事をしていて船位の確認を行っていなかったことから、遊覧コースを外れていることに気付かず、本件岩礁に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、船長が、考え事をしていて船位の確認を行っていなかったため、遊覧コースを外れていることに気付かず、本船が本件岩礁に

	乗り揚げたものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 <ul style="list-style-type: none">・ 航行中は、操船に集中すること。・ 遊覧コースを外れないよう船位の確認を徹底すること。